

平成24年度 第2回共有デジタル地図共同整備事業・検討委員会

第2期共有デジタル地図(数値地形図) 共同整備(修正)事業について

平成25年3月8日

三重県市町総合事務組合



1. 共有デジタル地図の修正作業について

1-1. 作業概要

■ 作業内容

- 平成23年度の空中写真撮影成果を使用して、平成20年度に初期整備された共有デジタル地図を、道路縁は地図情報レベル1000、その他地物は地図情報レベル2500のハイブリッド地図データとして更新(修正)を行う。

■ 作業期間

- 平成23年12月13日～平成25年6月14日

■ 成果品

- 数値地形図2500(DM、SHP、DXF、SXF、XML、PDF形式)
- 数値地形図10000 (DM、SHP、DXF、SXF、PDF形式)
- その他
 - ★精度管理表、検査評価結果資料、メタデータファイル、など

1-2. 作業進捗状況

■ 現在、DMデータファイル作成に着手しており、数値地形図2500(DM形式)については、今月中に完成予定です。

- 先行納品市町(津市、鈴鹿市、亀山市、玉城町)については、すでに完成済み(平成24年12月完成)です。

作業工程	平成23年度	平成24年度				平成25年度
	12月～3月	4月～3月				4月～6月
計画準備	→					
先行納品市町データの作成	→	→	→	→	→	
予察		→	→	→	→	
現地調査			→	→	→	
数値図化・編集			→	→	→	
品質評価				→	→	→
DMデータファイル作成					→	→
構造化編集						→
小縮尺地図データ作成						→
成果品取りまとめ						→

→ 実施工程
→ 計画工程

1-3. 成果品の提供時期について

- 数値地形図2500(DM形式)は、**平成25年度4月頃**に三重県及び各市町へ提供予定です。
 - 先行納品市町(津市、鈴鹿市、亀山市、玉城町)については、すでに提供済みです。
- 上記以外の成果は、**平成25年度7月頃**に三重県及び各市町へ提供予定です。

成果品	平成24年度	平成25年度			
	3月	4月	5月	6月	7月
数値地形図2500 (DM形式)	○ 納品検査	● 提供予定			
上記以外の成果				○ 納品検査	● 提供予定



2. 共有デジタル地図の運用支援について

2-1. 平成24年度共有DM運用支援活動の概要

■ 活動方針

- 行政事務の効率化・高度化を目的として、共有デジタル地図（以下、共有DM）の効果的な運用を推進します。
- 本年度は、共有DMを有効活用を促進するための支援活動として、関係者間の情報共有の仕組みや、住所データに関する検討を実施します。
- また、県市町の状況に応じた共有DMの利活用支援や、共有DMの今後の更新にむけた調査を実施します。

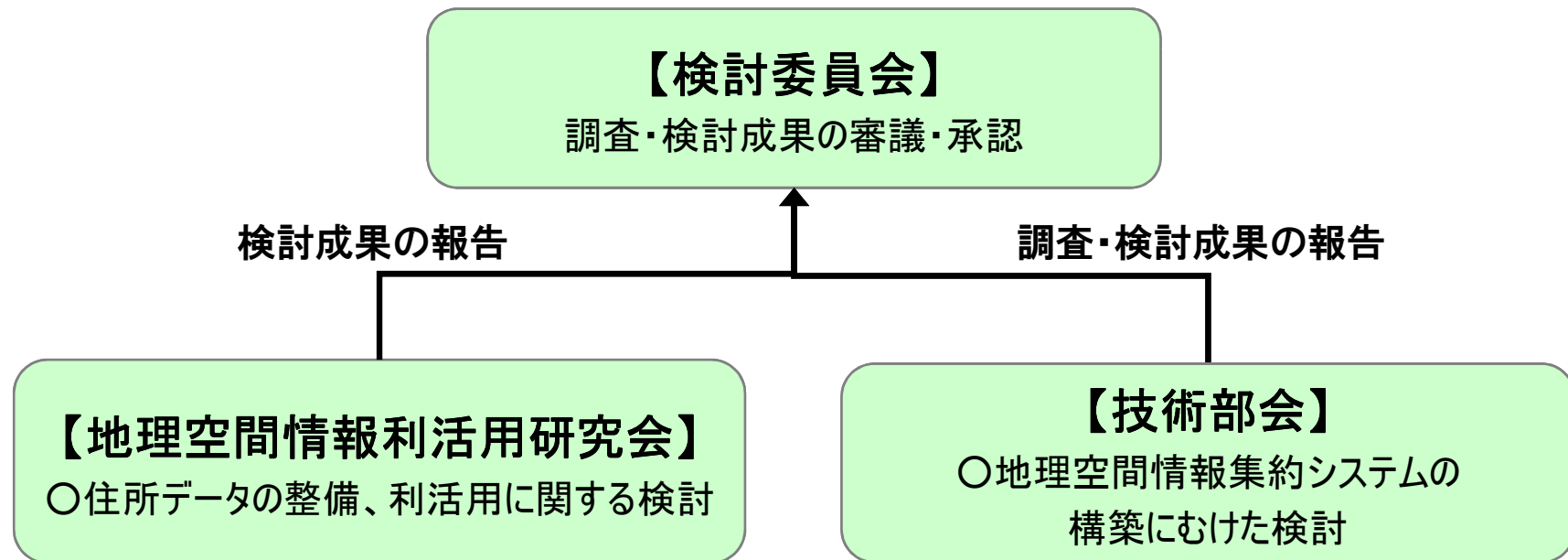
■ 活動内容

- 地理空間情報集約システム構築にむけた検討
- 住所データの整備、利活用に関する検討
- 県市町への共有DM利活用支援
- 共有DMの更新手法に関する調査

2-1. 平成24年度共有DM運用支援活動の概要

■ 活動体制

- 「地理空間情報集約システム構築にむけた検討」及び「住所データの整備・利活用に関する検討」については、技術部会、地理空間情報利活用研究会を開催し、定期的に関係者を集めて協議・意見収集を行いました。



2-1. 平成24年度共有DM運用支援活動の概要

■ 技術部会及び地理空間情報利活用研究会の参加者

会議名	参加者
技術部会	津市、四日市市、伊勢市、松阪市、桑名市、鈴鹿市、名張市、尾鷲市、志摩市、多気町、明和町、大紀町、南伊勢町、紀北町、三重県IT推進課、三重県防災対策部
地理空間情報利活用研究会	津市、四日市市、伊勢市、桑名市、鈴鹿市、尾鷲市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、紀北町、三重県IT推進課

2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 目的

- 東日本大震災や昨年度の台風12号の教訓をふまえ、災害時(主に復旧・復興段階)に、関係機関が効率的に情報共有を図ることを目的として、共有DMをベースに様々な地理空間情報を集約・共用するための仕組みを検討します。
- 地理空間情報の集約・共用にあたっては、最新技術であるクラウド型GISに着目し、情報共有の効率化を目指します。

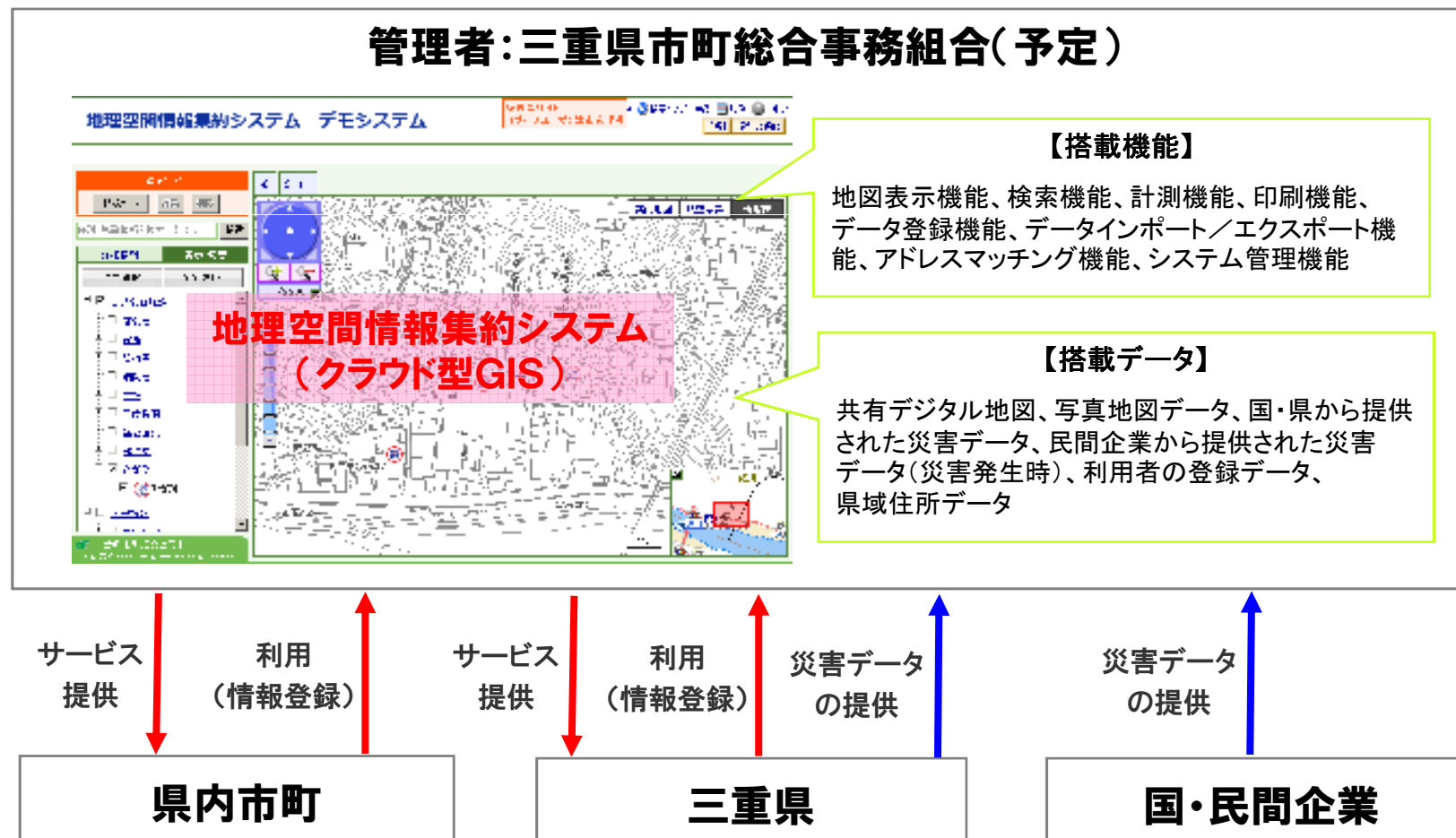
■ 実施内容

- 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

- システム構築にむけた現状調査や実証実験、技術部会での協議を通して、地理空間情報集約システムの基本事項(機能要件、搭載データ等)を検討し、システム構築にむけた基本設計を行いました。



2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 実証実験の概要

- 共有DMや避難所データ等の災害データを搭載したクラウド型GISのデモ環境を構築し、実際に技術部会の参加者にシステムを利用して頂き、システム全般に対する要望や課題等を整理しました。

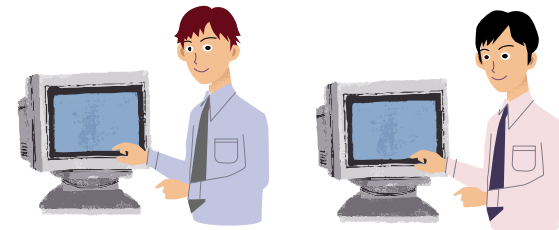
★ 実験期間：平成24年11月～12月

★ 実験参加者：15自治体（桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、松阪市、名張市、伊勢市、志摩市、尾鷲市、明和町、多気町、大紀町、南伊勢町、紀北町、三重県）



デモ環境
の利用

実験参加者



要望・課題等を基
本設計へ反映

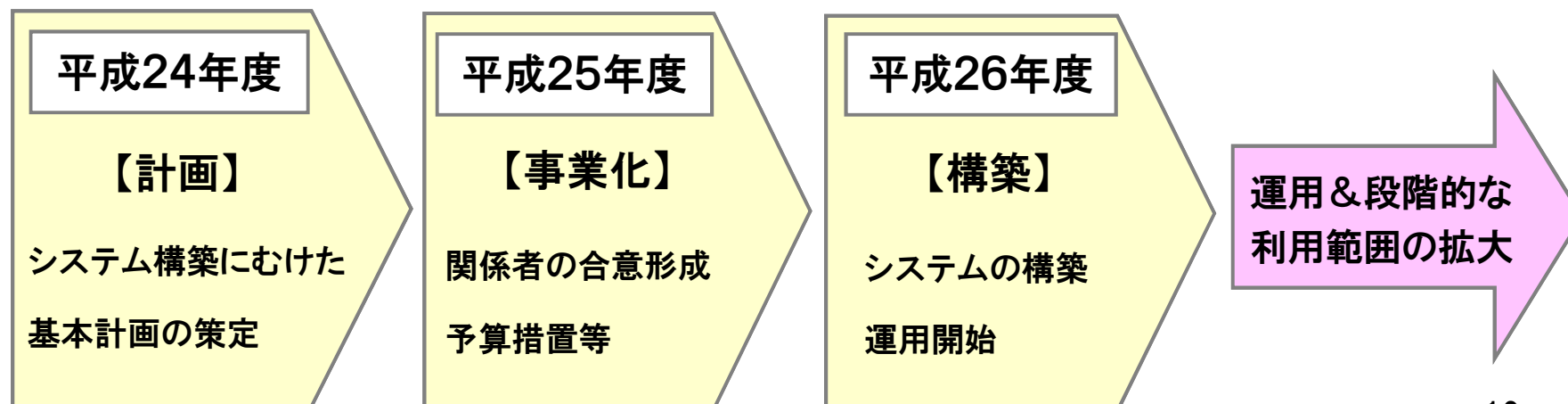


2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 今後の進め方について

- 地理空間情報集約システムは、様々な利用用途が想定されますが、まずは災害時(主に復旧・復興段階を対象とするが、平時の災害対策時も含む)における情報の集約・共有を目的として構築を目指していきます。
 - ★ 地理空間情報集約システムの利用者は、当面行政職員のみとします。
- 今後も引き続き、関係機関(三重県等)の取り組みと整合を図りつつ検討を進めていく予定です。

【システム導入までのスケジュール(予定)】



2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 本検討の成果

成果品	内容
地理空間情報集約システム基本設計書 (現在、第5回技術部会にむけて作成中)	地理空間情報集約システムの構築にむけて 機能要件や搭載データ等の基本事項を取り まとめたもの
実証実験結果報告書	本技術部会で実施した実証実験結果を取り まとめたもの

2-2. 地理空間情報集約システム構築にむけた検討

■ 技術部会の開催状況

開催数	開催日	議題
第1回	平成24年 5月28日	・平成24年度技術部会の活動計画の説明 ・有識者の講演会
第2回	8月7日	・調査結果の報告及びシステムの位置づけ等に関する協議 ・システムの利活用モデルに関する協議
第3回	11月20日	・搭載すべき地理空間情報の整理結果の報告及び協議 ・システム要件の整理結果の報告及び協議 ・実証実験計画の説明
第4回	平成25年 2月1日	・実証実験の結果報告 ・システム構築にむけた課題及びその対応に関する協議
第5回	3月18日 開催予定	・今年度検討結果の総括 ・次年度の活動計画に関する協議

2-3. 住所データの整備、利活用に関する検討

■ 目的

- 昨年度までの検討経緯をふまえ、行政情報の見える化による行政事務の効率化・高度化を目的として、共有DMと住所データを組合わせた、県域アドレスマッチングサービスの構築にむけた検討を実施します。
- 県域アドレスマッチングサービスに必要なとなる、三重県全域の住所データを効果的に整備・運用するためのルールや関係者の役割分担を検討し、住所データの運用ガイドラインとして取りまとめます。

■ 実施内容

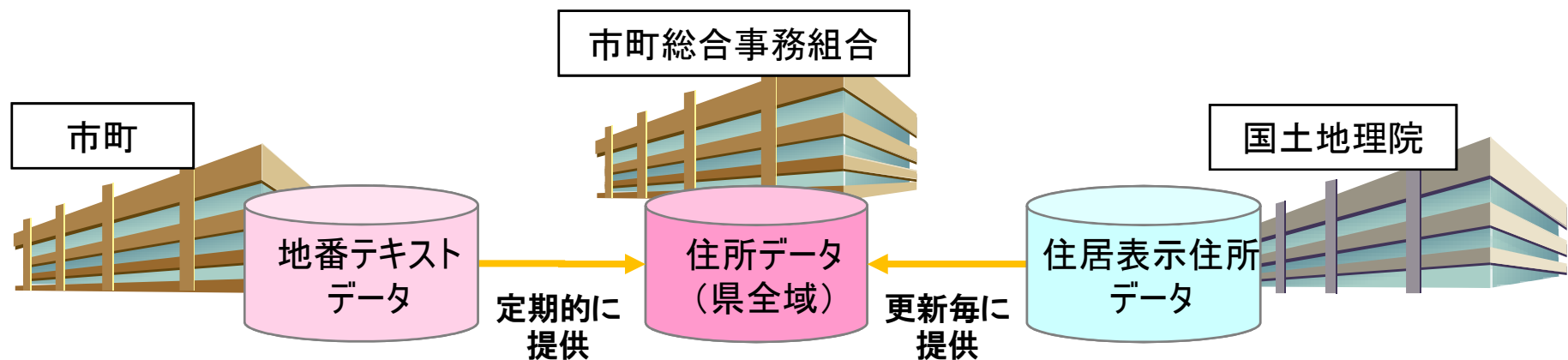
- ①住所データの整備、利活用に関する検討
- ②住所データ運用ガイドライン(案)の策定

2-3. 住所データの整備、利活用に関する検討

■ ①住所データの整備、利活用に関する検討

- 住所データの原典情報に関する現状調査を実施し、効率的かつ経済的な住所データの整備手法を検討しました。
- 住所データの整備手法として、各市町の固定資産部門が保有する地番テキストデータ(地番図から地番テキストのみを抽出したもの)と、国土地理院が無償提供する住居表示住所データを使用した整備手法を策定しました。
- 住所データは、技術部会で検討中の地理空間情報集約システムに搭載し、県域レベルでのアドレスマッチングサービスの実現を目指します。

【住所データの整備イメージ】



2-3. 住所データの整備、利活用に関する検討

■ ②住所データ運用ガイドライン(案)の策定

- これまでの検討結果をふまえ、住所データの整備、更新、利活用に関するルール等を取りまとめた、「住所データ運用ガイドライン(案)」を策定しました。
- またガイドラインの付属資料として、住所データのデータ仕様及び技術的な作成手順を整理した「住所データ製品仕様書(案)」と「住所データ整備・更新マニュアル(案)」を策定しました。
- 今後は、地理空間情報集約システムの検討と併せて、策定した「住所データ運用ガイドライン(案)」の適用時期等を検討していく予定です。



2-3. 住所データの整備、利活用に関する検討

■ 本検討の成果

成果品	内容
住所データ運用ガイドライン(案) 第1.0版 (現在、第5回地理空間情報利活用研究会に むけて作成中)	三重県住所データの、整備、更新、利用 に関するルール等を取りまとめたもの
住所データ製品仕様書(案) 第1.0版	三重県住所データのデータ仕様を取りま とめたもの
住所データ整備・更新マニュアル(案) 第1.0 版	三重県住所データの技術的な整備・更新 手順を取りまとめたもの
地番テキストデータの提供に関するアンケー ト調査報告書	市町固定資産部門からの地番テキスト データの提供に関する現状調査結果を 取りまとめたもの

2-3. 住所データの整備、利活用に関する検討

■ 地理空間情報利活用研究会の開催状況

開催数	開催日	議題
第1回	平成24年 5月29日	・平成24年度活動計画の説明
第2回	8月7日	・住所データの整備・更新手法に関する協議
第3回	10月25日	・住所データの整備・更新・利活用に関する協議 ・住所データの利活用に関する実験計画の説明
第4回	平成25年 2月1日	・住所データの利活用に関する実験結果報告 ・住所データ運用ガイドライン(案)に関する協議
第5回	3月18日 開催予定	・今年度検討結果の総括 ・次年度の活動計画に関する報告

2-4. 県市町への共有DM利活用支援

■ 目的

- 共有DMの利活用促進を目的として、県市町を対象とした現状調査を実施し、共有DMの利用状況等を把握するとともに、県市町における共有DM利活用事例の発掘や、利活用手法を検討します。

■ 実施内容

- ①共有DMの利活用に関する現状調査の実施
- ②県市町の状況に応じた共有DM利活用手法の検討

2-4. 県市町への共有DM利活用支援

■ ①共有DMの利活用に関する現状調査の実施

- 三重県及び全29市町を対象にしたアンケート・ヒアリング調査を行い、地理空間情報の整備・運用状況や、共有DMの利用実態等を整理・把握しました。
 - ★ アンケート調査：平成24年4月～5月
 - ★ ヒアリング調査：平成24年7月～8月

■ ②県市町の状況に応じた共有DM利活用手法の検討

- 現状調査結果をもとに、利用状況に応じた利活用提案資料の作成及び既存の利活用事例集の拡充を行いました。

■ 本作業の成果

成果品	内容
アンケート・ヒアリング調査結果	全市町および三重県の関係部署へのアンケート・ヒアリング調査結果を取りまとめたもの
共有デジタル地図利活用提案資料	アンケート・ヒアリング調査結果をもとに、共有DMの利用状況に応じた活用提案を取りまとめたもの
共有デジタル地図利活用事例集 第3.0版	アンケート・ヒアリング調査結果等をもとに、既存の共有デジタル地図利活用事例集を拡充したもの

2ー5. 共有DMの更新手法に関する調査

■ 目的

- 共有DMの次回(第3期)全体更新にむけて、成果仕様や更新スケジュール等を検討していくための情報収集を目的とした調査を実施します。
- 調査にあたっては、県市町を対象とした現状調査を実施し、本事業や成果に対する要望等を把握します。

■ 実施内容

- 共有DMの更新手法に関する調査の実施

2-5. 共有DMの更新手法に関する調査

■ 共有DMの更新手法に関する調査の実施

- 共有DMの成果仕様や事業スケジュール等について、県及び全市町を対象としたアンケート・ヒアリング調査を実施(共有DMの利活用に関する現状調査と併せて実施)し、次回全体更新計画の策定にむけた情報収集を行いました。

★調査で頂いた主な意見

- ✓ 空中写真撮影サイクルを、現在の5年サイクルから3年サイクルにしてほしい
- ✓ 写真地図データ(オルソ画像データ)の解像度を、現在の20cmから10cmにしてほしい
- 現状調査結果をもとに、想定される次回の更新パターンを整理し、今後の検討・協議のたたきとなる、次回更新事業計画の原案を取りまとめました。

■ 本作業の成果






成果品	内容
共有デジタル地図の第3期全体更新にかかる事業計画(原案1.0)	アンケート・ヒアリング調査結果等をもとに、共有DM次回全体更新にむけた現時点の想定される更新パターン等を取りまとめたもの



3. 今後の共有デジタル地図整備について

3-1. 空中写真の撮影サイクルについて

- これまで共有デジタル地図共同整備事業では、概ね5年サイクルでの全体更新を基本方針としてきましたが、現在複数の市町より、**空中写真撮影を3年サイクルにしてほしい**と要望を頂いています。
- 上記要望については、今後検討委員会等において協議・調整を行い、引き続き実施可能性を検討していきます。

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
従来の更新サイクル	 写真撮影					 写真撮影			
		 地図修正					 地図修正		
	第2期全体更新事業(現在実施中)								
空中写真撮影 を3年サイクル にした場合	 写真撮影			 写真撮影			 写真撮影		
		 地図修正					 地図修正		
	第2期全体更新事業(現在実施中)								